太陽光発電・蓄電池システムの運用手順書

手順書\_簡易版

生浜東小学校避難所運営委員会 改訂履歴 3版(平成29年2月8日)

# (簡易手順書)

## 参集時の設備確認

## 電気が使えるかどうかの確認

⇒⇒⇒1)∧

p2



- ①蓄電池利用が可能かどうかの確認
- ②保健室の災害時専用コンセントのランプ確認

# 使い始めの 手順

## 体育館で電気を使えるようにする

⇒⇒⇒2)∧

p4

P9

p15

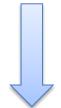


- ①災害時専用コンセントが利用できるようにする
- ②分電盤 L-A1、L-A2 のブレーカを OFF にする
- ③体育館の電源を商用から蓄電池に切り替える

# 蓄電池の 利用ルール

## 定時チェック

⇒⇒⇒3)∧



- ◆定時チェック確認表を用い、蓄電池残量の確認を進める
- ・天気の条件により利用ルールを決定。(悪・普・快ルール)
- ・決められたルールは守る(電気を勝手に使わない)

周 知

## 停電時の運用を避難者へ周知

⇒⇒⇒4)∧

- ・周知方法も手順化して、きちんと使い方を管理
- スイッチやコンセントにも表示する

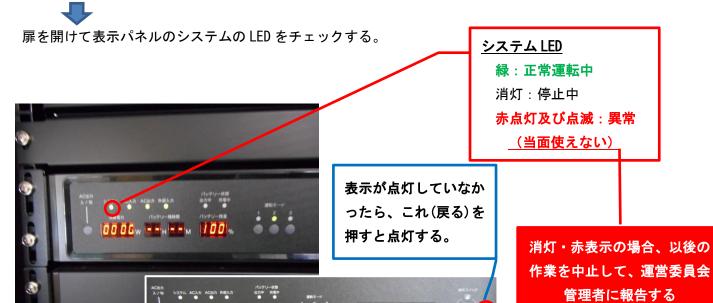
注意事項
・蓄電池と太陽光発電の電気を供給中。
・運営委員以外の操作は不可。
として、電力を使用中。

### 1) 電気が使えるかどうかの確認

## (1) 蓄電池利用が可能かどうかの確認

#### ①システムの稼働確認

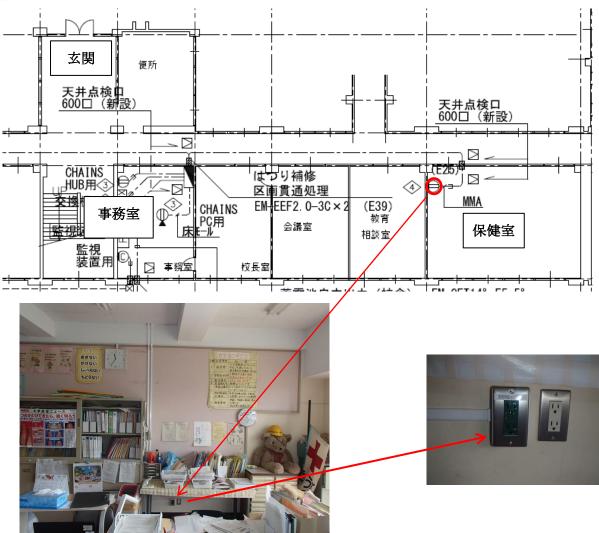




2016/06/07 11 33 BATTERY

## (2)保健室の災害時専用コンセントのランプ確認

#### ●場所

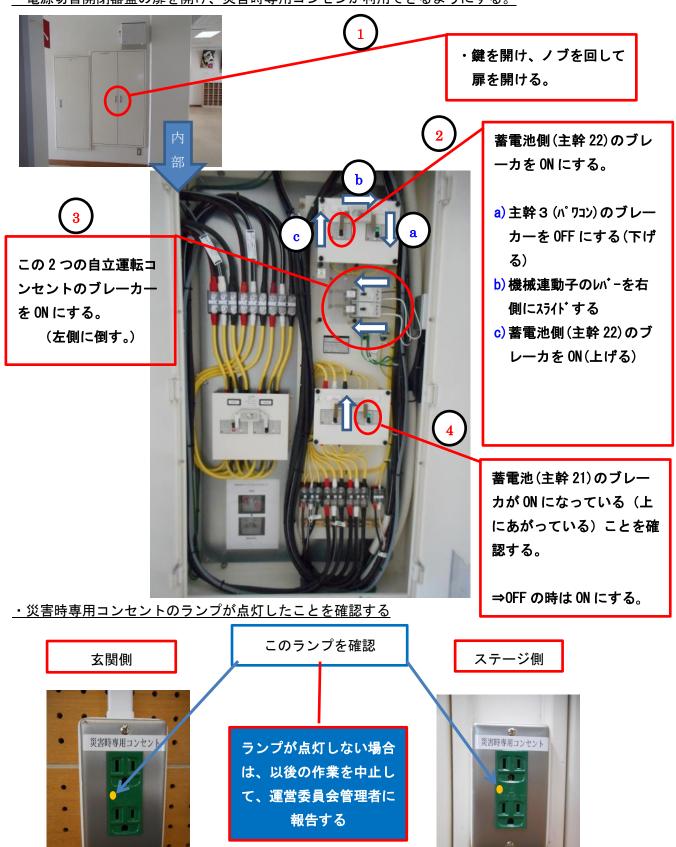


#### ●確認事項

- ・コンセントに著しい損傷、変形がないか
- ・プレート等配線器具類から異臭がないか

### (1) 電源切替開閉器盤操作

・電源切替開閉器盤の扉を開け、災害時専用コンセンが利用できるようにする。



・作業が終了したら、扉を閉めて、施錠する。

## (2) 分電盤 L-A1、L-A2 のブレーカを OFF にする

①安全のためにブレーカを off にする

#### ●作業内容

盤外面

1. 分電盤 L-A2 の鍵を開け、扉を開ける。

これの施錠を外し、



盤内部

2. 天井照明等の分岐ブレーカの状態を記録 した後、すべてのブレーカを OFF にする。

3. L-A3 及び主幹ブレーカを OFF にする (レバーを下に下す)



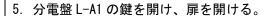




4. 次ページの作業へ移る(L-A1 ブレーカ 0FF 操作)



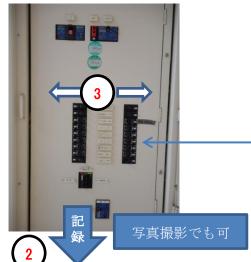
#### ●作業内容





盤内部

2. 天井照明等の分岐ブレーカの状態を記録 した後、すべてのブレーカを OFF にする。 3. 主幹及び L-A2, 3, 4 のブレーカを 0FF にする。(レバーを下に下す)





①初期状態 ①初期状態 回路名称(左側) 回路名称(右側) 電灯主幹 操作しない 誘導灯 L-A2, L-A3, L-A4 ギャラリー照明 5 エントランス照明 7 外灯 10 12 | 支関、ホール、器具 ミーティングルーム、 | 東、便所コンセント 更衣室コンセント 14 15 身障者便所 17 機械警備 給湯器

4. 次ページの作業へ移る (電源切替開閉器盤操作)

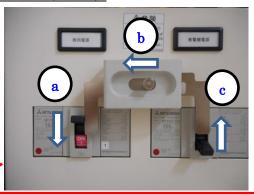


## (3) 体育館の電源を商用から蓄電池に切り替える

●作業内容

・電源切替開閉器盤の扉を開け、商用から蓄電池利用に切り替える。





電源切替接続盤の内部の商用電源と発電機電源を切り替えるため、レバーを操作する。

- <u>a)</u> 商用電源」の主幹を OFF にする (下にさげる)。
- b) 電源切替用レバーを左側にスライドする。
- c) <u>「発電機電源」の主幹</u>を ON にする(上にあげる)。

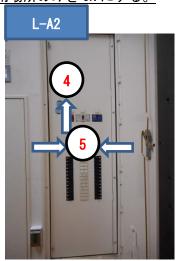
#### (4) 分電盤[L-A1、L-A2]のブレーカ ON 操作

・分電盤[L-A1、L-A2]の主幹ブレーカ及び必要な分岐ブレーカを ON にする。

(ただし、事前の利用方法の決定が必要)

・アリーナの天井スイッチで利用場所のみを ON にする。





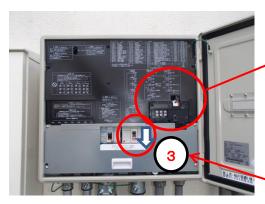


作業が終了したら、扉を閉めて、施錠する。

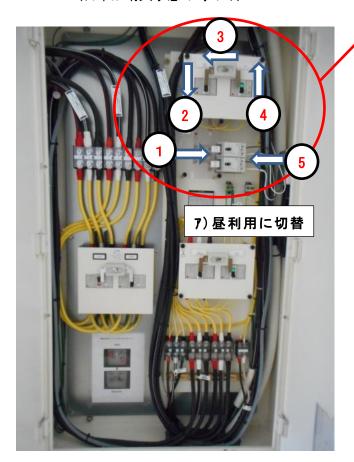
- ①分電盤 L-A1 主幹ブレーカを ON
- ②分電盤 L-A1 の L-A2 送りブレーカを ON
- ③分電盤 L-A1 の事前に決めてお いたブレーカを ON にする。
  - (事前に確認しておくことが必要、マーキング等)
- ④分電盤 L-A2 主幹ブレーカを ON
- ⑤分電盤 L-A2 の事前に決めてお
- いた分岐ブレーカを ON
- 指示の無いことはしない
- ・不要なブレーカには触らない。
- ・アリーナの天井スイッチ(体育 館)で利用場所のみ ON にする。

a) B系統の電源(電力)を体育館で利用できるように切り替える(蓄電池電源から太陽光発電への切替)。





b) 体育館のコンセント利用の昼夜切替 (日中が晴天予想の時のみ)



・パワーコンディショナ(電灯)の扉を開 ける。



- ②運転切替スイッチを「連系」から「停止」に移動させる。
- ③系統出力ブレーカを OFF にする。
- ④運転切替スイッチを「停止」から「自立」に移動させる。

#### 7) 昼利用に切替

(蓄電池利用⇒太陽光発電利用)

- ①災害時専用コンセントのプレーカ (2 か所) を OFF
- ②蓄電池(主幹 22)プレーカを OFF
- ③機械連動子のい・-を左側にスライト・する
- ④パワコン(主幹3)プレーカをON
- ⑤災害時専用コンセントのプレーカ(2か所)を ON
- (2) 後に向けて、または天気が下り坂の時、 夜利用に切替(2) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (4) について、アの逆を行う)

(太陽光発電利用⇒蓄電池利用)

- ①災害時専用コンセントのプレーカ(2か所)を OFF
- ②パワコン(主幹3)プレーカを OFF
- ③機械連動子のい・-を右側にスライドする
- ④蓄電池(主幹 22)プレーカを ON
- ⑤災害時専用コンセントのプレーカ(2か所)を ON

# 3) 定時チェック

# (1) 定時チェック確認(記録)票

# チェック担当者:

日	確認時刻	目標値 Wh ( <b>%</b> )	残量 (%)	今後の適用ルー ル <sup>※1</sup> の判定	周知の 有無 <sup>※2</sup>	適用ルールの判定方法 (判定の流れ)
参	集 時 :00 <sup>※3</sup>	10, 000 <b>(66. 7)</b>		悪 • 普 • 快	有・無	I. 昼間
	6:00**4	4, 000 <b>(26. 7)</b>		悪・普・快	有・無	1) 目標値を大きく下回っている ⇒ <mark>悪</mark> ルール昼間適用
	9:00	5, 000 <b>(33. 3)</b>		悪・普・快	有・無	2) 目標値と同等 <sup>注)</sup> である ⇒ <mark>普</mark> ルール <u>昼間適用</u>
	12:00	10, 000 <b>(66. 7)</b>		悪・普・快	有・無	3) 目標値を大きく上回っている ⇒快ルール昼間適用
日目	15:00	15, 000 <b>(100. 0)</b>		悪 • 普 • 快	有・無	<u>注)目標値±1,000₩h(±6.7%)</u> Ⅱ. 夜間
	17:00**4	15, 000 <b>(100. 0)</b>		悪 • 普	有・無	1)目標値を下回っている
	20:00	10, 000 <b>(66. 7)</b>		悪 • 普	有・無	⇒ <mark>悪</mark> ルール夜間適用 2)目標値を上回っている
	:00 夜	残量確認※5		悪 • 普	有・無	⇒曹ルール夜間適用
	6:00**4	4, 000 <b>(26. 7)</b>		悪・普・快	有・無	備考
	9:00	5, 000 <b>(33. 3)</b>		悪・普・快	有・無	※1:今後の適用ルール   悪ルール:目標値を下回る時(昼夜)
	12:00	10, 000 <b>(66. 7)</b>		悪・普・快	有・無	普ルール:目標値と同等(昼夜) 快ルール:目標値を大きく上回る時
二日目	15:00	15, 000 ( <b>100. 0</b> )		悪・普・快	有・無	(昼)
	17:00**4	15, 000 ( <b>100. 0</b> )		悪 • 普	有・無	※2:「有」の場合、避難者へ周知。
	20:00	10, 000 ( <b>66. 7</b> )		悪 • 普	有・無	<b>※3:参集時時刻</b>   1日目の該当時間からチェック開始 
	:00 夜	残量確認※5		悪 • 普	有・無	<ul><li>※4:昼夜切替盤操作時刻</li><li>6:00:昼利用へ切替(晴天時のみ)</li></ul>
	6:00**4	4, 000 ( <b>26. 7</b> )		悪・普・快	有・無	17:00:夜利用へ切替 
	9:00	5, 000 <b>(33. 3)</b>		悪・普・快	有・無	<u>ましょう。</u>
≡	12:00	10, 000 ( <b>66. 7</b> )		悪・普・快	有・無	<b>※5:夜間の目標値</b>   (単位:Wh、%)   時刻   目標値   時刻   目標値
日目	15:00	15, 000 ( <b>100. 0</b> )		悪 • 普 • 快	有・無	17:00 15,000 0:00 7,000 (46.7)
ı	17:00**4	15, 000 ( <b>100. 0</b> )		悪・普	有・無	20:00
	20:00	10, 000 <b>(66. 7)</b>		悪・普	有・無	22:00 (56. 7) (39. 3) 22:00 (53. 3) (39. 3) (53. 3) (35. 3)
	:00 夜	残量確認※5		悪 • 普	有・無	23:00 7, 500 4:00 4, 800 (32. 0)

### (2) 定時チェック確認表の使用手順

#### <u>(ア)昼間の</u>場合

- i) 定時チェックによる蓄電池残量の確認(目標値との比較を行う)
  - ◆確認方法



<mark>ここをチェック</mark>(下表参照)

確認 Wh 数	表示%	確認 Wh 数	表示%
15, 000	100.0%	6, 400	42. 7%
13, 000	86. 7%	5, 900	39. 3%
11, 500	76. 7%	5, 300	35. 3%
10, 000	66. 7%	5, 000	33. 3%
8, 500	56. 7%	4, 800	32. 0%
8, 000	53. 3%	4, 200	28. 0%
7, 500	50.0%	4, 000	26. 7%
7, 000	46. 7%		

%

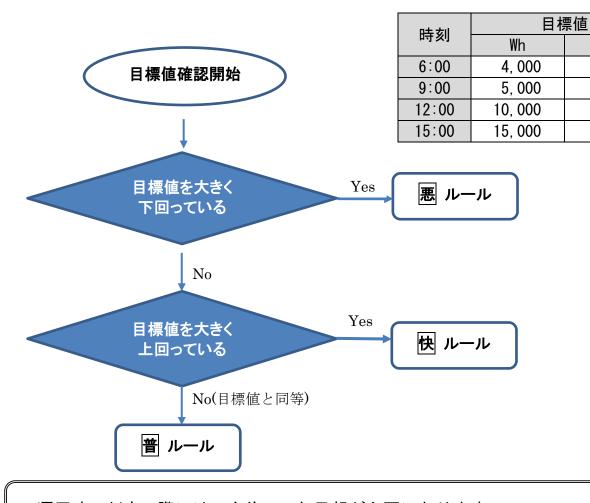
26.7

33.3

66.7

100.0

◆ルール (悪/普/快) の判定フロー



- 運用時の判定の際には、今後の天気予想が必要になります。
- ・良く晴れる場合は、余剰発電が十分使えます。逆に雨の場合は、電気の使用を控えましょう。
- ・目標値と同等とは、目標値±1,000Wh(6.7%)です。

# ii)蓄電池残量の判定よる電気(設備)の使用ルールの決定

# ◆目標値を大きく下回っている場合(昼間)⇒悪ルール(昼間)の適用

	使用設備	使用ルール
市	災害用通信システム(LAN等)	①災害用通信システムは連続使用 ②ノートパソコンは通信時のみ使用 ③照明は使用を控える
避	入口照明(朝夕のみ)	①残量の下限目標を 4,000Wh(26.7%)としましょ
斯 所 運	トイレ照明(同上)	う。
避難所運営委員会	保健室デスクライト等照明 (同上)	②昼間の太陽光発電は充電に回しましょう。 ※天井照明は利用できません。

# ◆目標値と同等な場合(昼間)⇒普ルール(昼間)の適用

	使用設備	使用ルール			
市	災害用通信システム (LAN等)	①連続使用(常時スイッチON) ②想定電力総使用量:340Wh			
	入口照明(朝夕のみ)	①残量の下限目標を 4,000Wh(26.7%)としましょ			
<b>1</b> 04	トイレ照明(同上)	う。			
避難所	天井照明(同上)	②夜間の電気利用のために、15 時の時点でフル充電されていることを目標にしましょう。			
避難所運営委員会	保健室デスクライト等照明(同上)	③日中の照明は使用を控え、充電に回しましょう。			
A	スマホ充電(8台)連続				
	テレビ(1 台)連続				

# ◆目標値を大きく上回る場合(昼間)⇒快ルール(昼間)の適用

	使用設備	使用ルール		
市	災害用通信システム (LAN等)	①連続使用(常時スイッチON) ②想定電力使用量:340Wh		
避難所運営委員会	スロ照明(朝夕のみ) トイレ照明(同上) 天井照明(同上) スマホ充電(8 台)連続 液晶テレビ(1 台)連続 余剰発電利用 1) 食糧確保パターン (3 時間) 2) 充電パターン (4 時間)	<ul> <li>①残量の下限目標を 4,000Wh(26.7%)としましょう。</li> <li>②蓄電池のフル充電を目指しましょう。</li> <li>③余剰発電量を有効活用しましょう。</li> <li>⑤9 時~15 時のみ活用しましょう。</li> <li>注)曇りの場合は、利用時間を短くしましょう。</li> <li>⑥使用設備のスイッチは同時に入れないようにしましょう。</li> </ul>		
	B系統の利用	⑦1,700W/h を上限に電気設備を選択しましょう。 ⑧9 時~15 時のみの活用に限る。 ⑨17:00 の切替は忘れないようにしましょう。		

#### (イ) 夜間の場合

- i) 定時チェックによる蓄電池残量の確認(目標値との比較を行う)
  - ◆確認方法

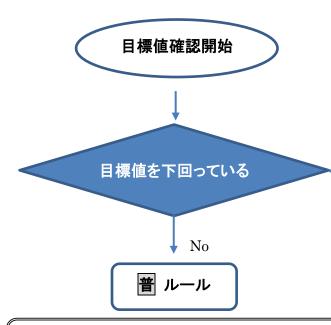


# <mark>ここをチェック</mark>(下表参照)

確認 Wh 数	表示%	確認 Wh 数	表示%
15, 000	100.0%	6, 400	42. 7%
13, 000	86. 7%	5, 900	39. 3%
11, 500	76. 7%	5, 300	35. 3%
10, 000	66. 7%	5, 000	33. 3%
8, 500	56. 7%	4, 800	32. 0%
8, 000	53. 3%	4, 200	28. 0%
7, 500	50.0%	4, 000	26. 7%
7, 000	46. 7%		

単位:Wh

## ◆ルール(悪/普)の判定フロー



時刻	目標値(Wh/%)	時刻	目標値(Wh/%)
17:00	15, 000/100	0:00	7, 000/46. 7
20:00	10, 000/66. 7	1:00	6, 400/42. 7
21:00	8, 500/56. 7	2:00	5, 900/39. 3
22:00	8, 000/53. 3	3:00	5, 300/35. 3
23:00	7, 500/50. 0	4:00	4, 800/32. 0
		5:00	4, 200/26. 7

悪 ルール

・実際の運用時では判定の際には、翌日の天気が悪いことが予想された場合は、 極力電気の使用を控えましょう。

Yes

・予期せずに蓄電量が少なくなった場合は、緊急避難的な利用に変えましょう。

## ii)蓄電池残量の判定よる電気(設備)の使用ルールの決定

# ◆目標値を下回っている場合(夜間)⇒悪ルール(夜間)の適用

	使用設備	使用ルール		
市	災害用通信システム (LAN等)	①災害用通信システムは連続使用 ②ノートパソコンは通信時のみ使用 ③照明は使用を控える		
	天井照明(3 時間)	①量の下限目標を 4,000Wh(26.7%)としる		
避難	入口照明(連続)	しょう。		
運営	トイレ照明(連続)	②天井照明は3時間のみの利用。 ③トイレ照明もなるべく遅くから使いま		
避難所運営委員会	保健室デスクライト等照明(同上)	しょう。		
	緊急用電力(安全用など)			

# ◆目標値を上回っている場合(夜間)⇒普ルール(夜間)の適用

	使用設備	使用ルール		
市	災害用通信システム (LAN等)	①連続使用(常時スイッチON) ②想定電力総使用量:340Wh		
	天井照明(4時間)	①残量の下限目標を 4,000Wh(26.7%)とま		
沪	入口照明(連続)	しょう。 ②17 時の時点でフル充電、20 時の時点で		
難所	トイレ照明(連続)	10, 000Wh (66. 7%) を目標にしましょう。		
運営	保健室デスクライト等照明(連続)			
避難所運営員会利用	緊急用電力(安全用など)	注) 予期せずに蓄電量が少なくなった場合 は、緊急避難的な利用に変えましょう。		
	スマホ充電(8台)4時間			
	液晶テレビ(1 台) 4 時間			

# 4) 避難者への周知

# (1) 電気利用方針の記録

No	作業項目			決定事項		
1	切替作業時刻			(	:	)
2	電気使用開始時刻			(	:	)
	切替作業①(電源切替開閉器盤) 災害時専用コンセントブレーカON			・作業者:		
	切替作業②(電源切替開閉器盤) 商用⇒蓄電池			]		
3	切替作業③(パワコンディショナ 連系⇒自立	(電灯)の	切替)	作業者:		
	切替作業④(晴天時予想時のみ電源 切替を行う) 蓄電池電源から太陽光発電に切			作業者①:		
	朝または晴れた時(例:6:00) に切む 太陽光発電からに蓄電池電源切替(夜間和 夕または荒天の時(例:18:00) に切			作業者②:		
		昼利用	荒天時			
	災害時専用コンセント① : 体育館ステージ側		晴天時*	1		に使用
		夜利用		<u>1</u> 2		に使用 に使用
4		昼利用	荒天時	<u>1</u>		に使用 に使用
	災害時専用コンセント② : 体育館玄関側		晴天時*	1		に使用
		夜利用		1 2		に使用 に使用
	コンセント③:保健室					に使用
5	体育館その他コンセント④:晴天時のみ(※と連動)					に使用
6	復旧作業			作業者 : <u>直</u> 〕	<u>近要員(</u>	)

## (2) 避難者への周知内容記録

周知時刻	
周知担当者	
	□周知先は( ①全員 ②各班長 ③掲示板 )
	□設備の状況確認結果を連絡する。
	□蓄電池の電力 ( ①使用可 ②使用不可 ③その他 )
	□使い方に関する連絡内容
周知内容	□①いつ ( 朝 · 昼前 · 昼過ぎ · 夕方 · 夜 )
	□②どこで (体育館 ・ 校舎 ・ 外 )
	□③誰が ( 運営委員 ・ 一般 ・ 弱者( ) )
	□④何を ( 体育館コンセント ・ 体育館照明 ・ 校舎コンセント )
	口⑤どう使う( 一般運用 ・ 限定運用 ・ 蓄電運用 )

## (3) 利用先の限定作業

- ●利用先の情報や禁止事項等の貼り出し
- ●様式

# 停電運用中

- ・蓄電池と太陽光発電の電気を供給中。
- ・運営委員以外の操作は不可。

として、電力を使用中。